

令和6年2月定例会

教育警察常任委員会説明資料
(付託議案関係)

教育警察常任委員会
(警察本部)

令和5年度2月補正予算県議会説明資料

議案第1号 (令和5年度熊本県一般会計補正予算(第7号))

歳出

【 警 察 費 】

(単位:千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			一 般 財 源	説 明
					特 定 財 源				
					国支出金	地方債	その他		
211	公安委員会費	12,985	-208	12,777				-208	委員報酬 公安委員報酬 委員活動実績に応じた支給見込額の減 <u>-208</u>
211 ～ 212	警察本部費	32,302,989	532,204	32,835,193	10,073			522,131	1 職員給与費 <u>505,316</u> 警察本部職員給 給料、諸手当支給見込額の増 2 退職手当 <u>112,395</u> 警察職員退職手当 退職者への支給見込額の増 3 警察一般管理費 <u>-71,422</u> (1) 庁舎管理運営費 <u>-60,184</u> 庁舎等光熱水費所要見込額の減 (2) 会計年度任用職員雇用事業費 24,571 報酬等支給見込額の増 (3) 警察業務デジタル化・高度化推進事業 <u>-35,809</u> 警察庁共通基盤移行費所要見込額の減及び財源更正 4 児童手当 <u>-14,085</u> 児童手当支給見込額の減
212	装備費	484,045	-10,060	473,985	8,409			-18,469	警察装備品維持管理費 <u>-10,060</u> 車両保険料所要見込額の減及び国庫補助金充当による 財源更正

事項別 明細書 頁数	目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	説明
					特定財源				
					国支出金	地方債	その他		
212 ～ 213	警察施設費	2,813,337	-156,150	2,657,187		-117,000	2,647	-41,797	1 警察施設維持費 (財源更正) (1) 警察施設維持管理費 不動産売払収入実績見込増に伴う財源更正 2 警察施設整備費 <u>-156,150</u> (1) 運転免許センター設備等更新事業費 受変電設備更新工事事業年度組替(R5→R6)による減 (2) 県有資産活用推進事業 不動産売払収入実績見込増に伴う財源更正
213	運転免許費	869,237	-14,957	854,280			-206	-14,751	1 自動車運転免許費 <u>-14,957</u> (1) 運転免許企画調査費 <u>-206</u> 消耗品購入費等所要見込額の減 (2) 運転免許系システム管理費 <u>-14,751</u> 統合OAシステム改修委託料所要見込額の減
213	恩給及び 退職年金 費	23,572	-2,318	21,254				-2,318	恩給及び退職年金費 <u>-2,318</u> 支給対象者減に伴う所要見込額の減
214	警察活動費	4,399,941	41,755	4,441,696	68,906	-23,000	29,708	-33,859	1 一般警察運営費 <u>4,367</u> (1) 留置管理費 <u>7,043</u> 被留置者増に伴う食糧費等所要見込額の増、財源更正等 (2) 警察活動における感染症対策事業 <u>-2,676</u> 消耗品購入費等所要見込額の減及び国庫補助金充当による 財源更正 2 総合治安対策費 <u>87,432</u> 電話で『お金』詐欺防止のための総合対策事業 防犯機能付き電話機等の購入支援委託費の増 3 交通警察運営費 <u>-15</u> 交通関係許可等事務費 自動車保管場所調査業務委託費等所要見込額の減及び財源更正 4 交通安全施設費 <u>-50,029</u> 交通安全施設等整備費 国庫補助金の減に伴う事業費の減
警察費 計		40,906,106	390,266	41,296,372	87,388	-140,000	32,149	410,729	

繰越明許費補正

《 変 更 》

(単位：千円)

議案頁数	款	項	金 額		説 明
			補 正 前	補 正 後	
14	警察費	警察活動費	32,203	119,635	補正額87,432（補正後119,635－補正前32,203） ○ 電話で『お金』詐欺防止のための総合対策事業 [計画・設計の諸条件]

債務負担行為補正

《 追 加 》

(単位：千円)

議案頁数	事 項	期 間	限 度 額	説 明
20	交番・駐在所等賃借	令和6年度	24,226	交番・駐在所等の土地及び建物の賃借料

《 変 更 》

(単位：千円)

議案頁数	事 項	補 正 前		補 正 後		説 明
		期 間	限 度 額	期 間	限 度 額	
22	警察関係業務	令和6年度 ～令和8年度	1,122,926	令和6年度 ～令和8年度	1,175,274	補正額52,348（補正後1,175,274－補正前1,122,926） ○ ヘリテレスシステムメンテナンス保守 ○ 暴力団対策関係業務 （責任者講習委託、弁護士謝金等） ○ 交通警察関係業務 （道路交通情報提供業務委託、道路使用 許可現地調査業務委託等） ○ 電話で『お金』詐欺被害防止支援員業務 ○ 顧問弁護士料 等
		令和6年度	947,740	令和6年度	1,000,088	
		令和7年度	121,728	令和7年度	121,728	
		令和8年度	53,458	令和8年度	53,458	

令和6年度当初予算県議会説明資料

議案第20号 (令和6年度熊本県一般会計予算)

歳出

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源	説明
					特定財源				
					国支出金	地方債	その他		
296	公安委員会費	11,943	12,985	-1,042				11,943	公安委員会の運営に必要な経費 11,943 1 委員報酬 9,996 公安委員報酬(5人) 2 委員会運営費 1,947 公安委員の活動に要する経費
296 ～ 298	警察本部費	33,212,948	31,393,482	1,819,466	16,710		957,515	32,238,723	職員設置等に必要な経費 33,212,948 1 職員給与費 28,803,602 (1) 警察本部職員給 28,797,976 警察職員の給与費 (2) 機動隊超過勤務手当 5,626 機動隊員の警備出動に係る時間外勤務手当 2 退職手当 1,533,567 警察職員退職手当 3 警察一般管理費 2,364,204 (1) 警察業務デジタル化・高度化推進事業 24,782 決裁の電子化、パソコンの無線化等ペーパーレス化の促進、 事務処理の自動化、Web会議等DXの推進に要する経費 (2) 総・警務企画調査費 86,605 警察署協議会の運営、職員の赴任旅費、採用業務等に 要する経費 (3) 被服費 185,556 警察官制服等の整備に要する経費 (4) 会計年度任用職員雇用事業 548,020 会計年度任用職員の雇用に要する経費

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			一 般 財 源	説 明
					特 定 財 源				
					国 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
296 ～ 298	警察本部費								(5) 監察企画調査費 1,531 訴訟対応等に要する経費 (6) 警察業務管理基本経費 57,281 消耗品・印刷製本費や当直用寝具リース等、警察運 営に要する経費 (7) 庁舎管理運営費 523,013 庁舎光熱水費、交番・駐在所等の土地建物賃借料 等、庁舎の維持管理に要する経費 (8) 警察職員等福利厚生関係経費 50,052 職員の健康管理、公務災害補償、殉難警察職員慰霊 祭等に要する経費 (9) 警察情報ネットワーク運営費 854,088 警察情報の適正管理、警察WANシステム、遺失物管 理システム等の維持管理に要する経費 (10) 警察広報推進費 4,736 警察活動の広報、県警音楽隊の運用等に要する経費 (11) 文書情報管理費 28,540 行政文書の管理、文書通送等に要する経費 4 児童手当 511,575 警察職員児童手当
298 ～ 299	装 備 費	536,585	484,045	52,540	103,996		7,984	424,605	装備資機材の整備、車両、船舶、ヘリコプター等の維持管理に 必要な経費 <u>536,585</u> 1 警察装備品維持管理費 536,585 (1) 警察装備品維持管理費 423,072 警察用車両、装備資機材の維持管理等に要する経費 (2) 船舶維持管理費 3,608 警察用船舶の維持管理等に要する経費 (3) ヘリコプター維持管理費 109,905 警察用航空機の維持管理等に要する経費

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳				説明
					特定財源			一般財源	
					国支出金	地方債	その他		
299 ～ 300	警察施設費	2,268,149	2,773,539	-505,390	28,708	1,022,000	94,326	1,123,115	<p><u>警察施設の整備及び維持管理に必要な経費</u> 2,268,149</p> <p>1 警察施設維持費 <u>1,145,103</u> 警察施設の修繕、設備等保守委託等に要する経費 ・警察施設の法定点検、修繕経費等 205,325 ・警察施設及び設備の保守管理経費等 939,778</p> <p>2 警察施設整備費 <u>1,123,046</u> (1) 多良木警察署整備事業 41,688 多良木警察署の用地購入に要する経費 (2) 花畑交番整備事業 150,670 花畑交番新築・解体工事委託等に要する経費 (3) 交番・駐在所機能強化推進事業 163,433 交番・駐在所の機能強化に向けた整備・改修等に要する経費 (4) 運転免許センター設備等更新事業 156,695 運転免許センターの受変電設備更新工事に要する経費 (5) 警察施設整備事業 610,560 ・警察施設の整備、改修等に要する経費 471,517 空調設備改修(熊本南署、人吉署等)、壁面改修(人吉署) 待機宿舎改修(八代署三楽A・B宿舎)等 ・職員用宿舎の借上に要する経費 62,640 ・未利用地の売却促進、有効活用等に要する経費 76,403</p>
300	運転免許費	1,587,556	869,237	718,319			788,332	799,224	<p><u>運転免許業務に必要な経費</u> 1,587,556</p> <p>1 自動車運転免許費 <u>1,587,556</u> (1) 運転免許企画調査費 523,364 運転免許関係事務委託、技能試験車の整備・維持管理、 消耗品購入等に要する経費 (2) 運転免許システム管理費 844,298 機器リース、維持管理等に要する経費、警察庁共通基盤 への移行、マイナンバーカード一体化等に要する経費 (3) 運転免許講習費 219,894 更新時講習、原付講習等の各種事務委託に要する経費</p>
301	恩給及び 退職年金費	17,721	23,572	-5,851				17,721	<p><u>退職警察職員の恩給等</u> 17,721</p> <p>恩給及び退職年金費 恩給法に基づく退職警察職員等に対する恩給、扶助料</p>

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源	説明
					特定財源				
					国支出金	地方債	その他		
302 ～ 303	警察活動費	4,497,889	4,379,789	118,100	540,280	924,000	570,272	2,463,337	<p>一般警察、総合治安対策、生活安全警察、地域警察、刑事警察、 交通警察の運営等に必要経費 4,497,889</p> <p>1 一般警察運営費 621,605</p> <p>(1) 犯罪被害者支援活動の推進 8,650 犯罪被害者等の精神的被害の回復、二次的被害の防止、 経済的負担の軽減等に要する経費</p> <p>(2) 留置管理費 47,486 被留置者食糧費、留置施設視察委員報酬等、留置施設の 運用に要する経費</p> <p>(3) 警察活動基本経費 537,513 活動旅費、電話回線料、車両等備品整備費等、警察活動 に要する経費</p> <p>(4) 警察教養費 27,956 警察学校入校等に伴う経費、柔道・剣道等術科訓練経費 等、職員の能力向上に要する経費</p> <p>2 総合治安対策費 176,805</p> <p>(1) 電話で『お金』詐欺被害防止のための総合対策事業 29,658 防犯機能付き電話機等の普及促進、コールセンターの設置や 広報啓発等、被害防止活動に要する経費</p> <p>(2) 安全安心なまちづくりモデル事業 4,491 荒尾・玉名地域をモデル地区とした、通学路の見守り活動に 要する経費</p> <p>(3) 外国人材の受入れ・共生に寄与する総合対策事業 15,842 通訳・翻訳体制の充実、来日外国人の安全対策等、外国人 の受入れ・共生に向けた治安対策に要する経費</p> <p>(4) 「子ども」と「高齢者」を守る安全・安心実現事業 68,931 犯罪や交通事故抑止のため、高齢者宅等の個別訪問、子供 見守り活動等を行う「見守り・訪問隊」の運用に要する経費</p> <p>(5) 災害対応等のための危機管理対策費 57,883 大規模災害や各種テロ等緊急事態の発生に備えた資機材 整備等に要する経費</p>

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				説 明
					特 定 財 源			一 般 財 源	
					国 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
302 ～ 303	警察活動費								3 生活安全警察運営費 118,629 (1) サイバー犯罪対策の推進 29,758 サイバー犯罪の取締りに向けた捜査員の技術・解析能力向上、 捜査資機材の整備等、サイバー犯罪対策に要する経費 (2) ストーカー・DV等人身安全対策の推進 4,606 被害者等の安全確保、加害者の検挙、カウンセリング等、 ストーカー・DV等人身安全対策に要する経費 (3) 犯罪抑止・少年保護対策費 61,074 防犯ボランティア支援事業、ゆっぴー安心メールシステムの 運用等、防犯対策に要する経費 (4) 生活安全関係許可等事務費 22,636 風俗・古物・質屋営業、警備業等の許可等事務に要する経費 (5) 不法投棄防止対策費 555 廃棄物対策用資機材整備等、環境事犯対策に要する経費 4 地域警察運営費 335,728 (1) 地域企画調査費 93,900 駐在所等協力家族への報償、山岳遭難救助用資機材整備等、 地域警察の運営に要する経費 (2) 迅速・的確な初動警察活動の推進 241,828 通信指令システム等、110番センターの運用に要する経費

【警察費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁数	目名	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源	説 明
					特定財源				
					国支出金	地方債	その他		
302 ～ 303	警察活動費								5 刑事警察運営費 613,943
									(1) 県民生活を脅かす犯罪の取締り 410,549
									・重要凶悪事件、窃盗事件等、捜査活動に要する経費 30,273
									・暴力団の壊滅に向けた徹底検挙、排除活動、熊本県 暴力追放運動推進センターの運営等に要する経費 211,144
									・捜査支援システムの維持管理等、捜査基盤の強化に 要する経費 169,132
									(2) 刑事企画調査費 56,047
									取調べや捜査の適正化、証拠品管理、刑事関係システ ムの運用等、刑事警察の運営に要する経費
									(3) 犯罪鑑識費 81,908
									鑑識用資機材整備、維持管理、鑑識関係システム等、犯罪 鑑識に要する経費
									(4) 犯罪科学捜査活動の充実 65,439
DNA型鑑定や薬物鑑定資機材の維持管理等、科学捜査 の高度化に要する経費									
									6 交通警察運営費 1,127,935
									(1) 交通の安全と円滑の確保 797,925
									・交通安全教育等、交通事故防止対策等に要する経費 26,650
									・指導取締り、事故捜査用資機材整備等に要する経費 72,878
									・放置車両確認事務委託等、駐車対策に要する経費 71,209
									・信号機電気料等、交通規制の運用に要する経費 627,188
									(2) 交通関係許可等事務費 330,010
									安全運転管理者講習、自動車保管場所調査、道路使 用許可調査委託等、許可等事務に要する経費
									7 交通安全施設費 1,503,244
									交通安全施設等整備費
									信号機の新設・改良、道路標識の新設・更新、道路標示 (横断歩道、実線等)等の整備に要する経費
合 計		42,132,791	39,936,649	2,196,142	689,694	1,946,000	2,418,429	37,078,668	

【災害復旧費】

(単位：千円)

事項別 明細書 頁 数	目 名	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			一 般 財 源	説 明
					特 定 財 源				
					国 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
346	警察施設 災害復旧費	4,078	3,004	1,074		3,000		1,078	<p><u>警察施設の災害復旧に必要な経費</u> 4,078</p> <p>警察施設災害復旧費 令和2年7月豪雨で被災した八代警察署坂本駐在所と同署川岳駐在所の統合建替えに要する経費</p>

【警察費及び災害復旧費】

(単位：千円)

	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			一 般 財 源	説 明
				特 定 財 源				
				国 支 出 金	地 方 債	そ の 他		
警察本部合計	42,136,869	39,939,653	2,197,216	689,694	1,949,000	2,418,429	37,079,746	

債務負担行為

【設定】

(単位:千円)

議案頁数	事 項	期 間	限 度 額	説 明
18	警察関係業務	令和7年度	636,630	○ 八代警察署三楽A・B宿舎改修工事 ○ 熊本南警察署空調設備等改修工事 ○ 人吉警察署空調設備改修工事 ○ 人吉警察署電気設備等改修工事 ○ 熊本中央警察署花畑交番新築・解体工事

第 61 号

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定することとする。

令和6年2月9日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例（昭和29年熊本県条例第41号）の一部を次のように改正する。

別表第24号作業の項を次のように改める。

第24号作業	遠隔地水上警戒作業（本土から遠隔の地にある離島の周辺の海域において海上保安庁の巡視船に乗り組んで行う警戒の作業で、人事委員会の定めるものをいう。）	1日につき 1,100円（当該作業が夜間（日没時から日出時までの時間をいう。以下この項において同じ。）に及んだとき、又は当該作業が夜間に行われたときは、当該額にその100分の50に相当する額を加算した額）
	船舶警ら等作業（船舶に乗り組んで行う作業（遠隔地水上警戒作業であるものを除く。）に限る。）	1日につき 340円

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

（提案理由）

警察職員の特殊勤務手当の額を見直す必要がある。

これが、この条例案を提出する理由である。

条例案の概要

1 条例の名称

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

2 制定改廃の必要性（背景、法令上の根拠等）

警察職員の特殊勤務手当の額を見直す必要がある。

3 内容

- (1) 遠隔地水上警戒作業が夜間に及んだとき、又は当該作業が夜間に行われたときは、現行の遠隔地水上警戒作業に係る手当の額にその100分の50に相当する額を加算した額を支給する。（別表関係）
- (2) 船舶警ら等作業に係る手当の額を増額する改定を行う。（別表関係）
- (3) この条例は、令和6年4月1日から施行する。

熊本県警察の職員の特殊勤務手当に関する条例（昭和 29 年熊本県条例第 41 号）新旧対照表

旧			新		
別表(第 2 条—第 4 条関係)			別表(第 2 条—第 4 条関係)		
特殊作業の種類	特殊作業の内容	手当の額	特殊作業の種類	特殊作業の内容	手当の額
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
第 24 号作業	遠隔地水上警戒作業(本土から遠隔の地にある離島の周辺の海域において海上保安庁の巡視船に乗り組んで行う警戒の作業で、人事委員会の定めるものをいう。)	1 日につき 1, 100 円	第 24 号作業	遠隔地水上警戒作業(本土から遠隔の地にある離島の周辺の海域において海上保安庁の巡視船に乗り組んで行う警戒の作業で、人事委員会の定めるものをいう。)	1 日につき 1, 100 円 (当該作業が夜間(日没時から日出時までの時間をいう。以下この項において同じ。)に及んだとき、又は当該作業が夜間に行われたときは、当該額にその 100 分の 50 に相当する額を加算した額)
	船舶警ら等作業(船舶に乗り組んで行う作業(遠隔地水上警戒作業であるものを除く。)に限る。)	1 日につき 220 円		船舶警ら等作業(船舶に乗り組んで行う作業(遠隔地水上警戒作業であるものを除く。)に限る。)	1 日につき 340 円
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

報告第 3 号

専決処分の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分した事件について、次のとおり報告する。

令和6年2月9日提出

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

専第 51 号

和解及び損害賠償額の決定について

次に掲げる日及び場所で発生した和解の相手方使用の車両等と熊本県警察職員が運転する公用車による交通事故に関し、和解の相手方と熊本県との間に次のとおり損害賠償の額を決定し、和解することとする。

令和5年12月28日専決

熊本県知事 蒲 島 郁 夫

番号	発 生 日 発 生 場 所	和解の相手方 相手方の車両等	損害賠償の額	和解事項
1	令和5年8月28日 熊本市西区二本木地内	個人 (車両所有者) 軽乗用車	246,780円	当事者双方は、今後本件に関して、裁判上又は裁判外において一切の異議及び請求の申立てをしないこと。
2	令和5年11月18日 熊本市南区十禅寺地内	個人 (車両所有者) 軽乗用車	71,000円	

専決処分の報告について

警察本部

報告第 3 号

番号	和解及び損害賠償の相手方	過失割合、損害額及び過失相殺後の賠償額	事故の状況
1	個人 (車両所有者)	県：相手方＝100：0 ----- 県 0円 相手方 246,780円 ----- 246,780円	令和5年8月28日午後0時55分頃、熊本市西区二本木地内において、業務中の山鹿警察署員運転の公用車が、駐車場から左折発進する際、左方の安全不確認により、駐車中の相手方車両に衝突したものの
2	個人 (車両所有者)	県：相手方＝100：0 ----- 県 0円 相手方 71,000円 ----- 71,000円	令和5年11月18日午後4時50分頃、熊本市南区十禅寺地内において、現場臨場中の熊本南警察署員運転の公用車が、駐車場で後退する際、後方の安全不確認により、停車中の相手方車両に衝突したものの